

6月3日：売買代金は過去最高を更新、VN 指数は最高値をつける

銀行、証券セクター銘柄になだれ込んだ大量の投資資金は株価指数を押し上げ、VN 指数は5日続伸となった。

ホーチミン市場のVN 指数は1.75%高と1,364.28ポイントの最高値をつけた。

同指数は直近5日間で4.7%上昇した。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、339銘柄が上昇、75銘柄が下落、47銘柄は変わらずだった。

出来高は非常に高水準で、国内投資家は約29兆3,000億ドン（約127万米ドル）を買い入れた。売買高は約8億9,900万株だった。売買代金は過去最高を更新した。

優良株への好調な資金流入は、マーケット上昇に拍車をかけた。中でもバオベトホールディングス（BVH）、ペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、ビンググループ（VIC）、ビナミルク（VNM）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、モバイルワールドインベストメント（MWG）の上昇が最も目立った。

アグリバンク証券（AGR）、APEC証券（APS）、ヴィエティンバンク証券（CTS）、軍隊商業銀行（MBB）、ペトロベトナム証券（PSI）、サコムバンク証券（SBS）、VNダイレクト証券（VND）、FPT証券（FTS）、リエンベトポストバンク（LPB）といった金融株も堅調な上昇となった。

VN30 指数は1.73%高の1,504.37ポイントだった。

同指数組入銘柄のうち、28銘柄が上昇、2銘柄が下落した。

「VN 指数は朝方からジワジワ上がり、大引には1,360ポイントの節目を超えた」（バオベト証券）

「マーケットに流入する投資資金は増えたものの、外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で売り越した」（同証券会社）

「さらに、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、前日と比べ出来高も増えた。我々の見方では、VN 指数は週末に短期的な利益確定売りを受け、下落する可能性がある」 (同証券会社)

ハノイ市場の HNX 指数は 2.45% 高の 329.95 ポイントだった。

同指数は前日 1.12% 高の 322.05 ポイントで取引を終えた。

売買高は 2 億 2,900 万株以上で、売買代金は 5 兆 4,000 億ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。